

ざしきわらし

〒028-6193  
岩手県二戸市堀野字大川原毛 38 番地 2  
TEL 0195 (23) 2191  
FAX 0195 (23) 2834  
URL <http://www.ninohe-hp.net/>  
編集発行  
岩手県立二戸病院 図書広報委員会



## 「明るい未来に期待して」

病院長 小笠原 敏浩



新型コロナウイルス感染症流行から 3 年目の秋を迎えようとしていますが、流行はなかなか収束が見えず逆に変な慣れを感じるようになってきています。ヒトは環境適応能力に優れすぐに慣れる特性を持ち合わせています。それを当たり前と感じず良い方向に向かえば良いのですが・・・

さて、令和 4 年になり、当院も新しいスタッフを迎え通常診療体制を維持できています。更に地域に密着した質の高い医療を提供できるように「病院理念」を変更いたしました。

新理念は「**地域に愛され地域と共に**」です。

基本方針に

- 1) 地域の患者さんに安心安全で質の高い医療の提供
- 2) カシオペア 3 病院と機能分担・連携による良質な医療の提供
- 3) 地域の基幹病院として、救急医療・周産期医療・高度医療のへ対応
- 4) 地域の医療、福祉、行政と連携して医療から介護へ暖かい支援
- 5) 地域に愛される卓越した臨床研修医の育成
- 6) 働きがいのある職場で地域に愛される職員の育成
- 7) これからも地域に愛される病院であるための収入確保と経費節減を推進し持続可能な経営努力

を掲げて理念を実現します。また、行動指針に Hospitality (おもてなしの精神) を盛り込みました。地域の皆さんが安心して病院を受診できて快適に過ごせる病院づくりに職員一同で取り組んで参ります。

新型コロナウイルス感染症対策の出口が見えて、皆さんと以前のように触れ合うことができる明るい未来に期待して精進して参りたいと思っております。一緒に乗り越えましょう。

## 消毒と除菌のちがい

新型コロナウイルス感染症の流行がなかなか終息しない中、手指を消毒することの重要性は流行が拡大する以前より増えています。町のあらゆる場所に手指を消毒するための設備や薬品が準備されており、もはや見慣れたものになってしまいました。一方、テレビコマーシャルなどで「除菌率 99.9%の洗剤」「除菌スプレー」など除菌という言葉を見聞きすることがあります。消毒と除菌はどちらも似たような意味で使われますが、厳密には異なる意味を持っています。消毒は細菌やウイルスを無毒化することで、法律に基づき、厚生労働大臣が品質・有効性・安全性を確認した医薬品や医薬部外品の製品に記されています。除菌は細菌やウイルスの数を減らすことで、医薬品や医薬部外品以外の製品に記されることがあります。同じような内容で大きな違いが無いように思えてしまいますが、消毒と除菌の意味は全く異なります。

アルコールを含む製品を例として示します。

一般的な名称	有効成分	有効成分の濃度
消毒用アルコール	エタノール	70～80%
除菌アルコール	エタノール、他の成分	45%や 50%、60%以下など

アルコールが新型コロナウイルスを消毒するには、その濃度が 60%以上、他の一般的な細菌の消毒には 70～80%が必要とされています。もし新型コロナウイルスの消毒を目的に除菌アルコールを使用すると、十分に効果が得られない可能性があり、大変危険です。様々な除菌アルコールが市販されていますが、製品の中にはアルコール濃度が表示されていないものもあり、製品を購入する際はその使用目的と濃度を確認しましょう。また除菌を謳っている製品であっても、アルコール濃度が十分であれば、消毒目的で使用することが可能と考えられます。

新型コロナウイルス感染症が流行した当初は、アルコールなどの消毒剤が不足し、家庭用洗剤で消毒が可能か検討された時期もありました。現在は消毒薬の不足は騒がれなくなりましたが、今後の流行がどのように変化するか不透明であり、どのような洗剤成分が新型コロナウイルスの消毒に有効か知っておくと良いと思います。

新型コロナウイルスに対して有効である洗剤の成分とその濃度の一覧を示します。

有効成分名称	消毒に必要な濃度
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム	0.1%以上
アルキルグリコシド	0.1%以上
アルキルアミノオキシド	0.05%以上
塩化ベンザルコニウム	0.05%以上
塩化ベンゼトニウム	0.05%以上
塩化ジアルキルジメチルアンモニウム	0.01%以上
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	0.2%以上
純石けん分（脂肪酸カリウム）	0.24%以上
純石けん分（脂肪酸ナトリウム）	0.22%以上

※N I T Eウェブサイトより引用

もし消毒剤や消毒のことをご不明な点などがありましたら、薬剤師にご相談下さい。

## 屋外リハビリ「サイコウ」

最近何名かの患者さんから「外に出ることはできないか？」と聞かれました。その時は屋外歩行訓練が頭に浮かび「主治医の許可があり、必要性があるときは可能です。」と、ある意味事務的な回答となってしまいました。その後自分で答えておきながら「必要性」とは屋外歩行訓練だけかと自ら「再考」することとなりました。患者さんから再度詳しく話を聞いてみると、訓練云々というよりも実際に広い屋外に出て光や風を全身に浴びたいということだったようです。また、「部屋から出られない」、「病棟から出られない」といった状況にあって入院が長くなると、「息苦しい」、「うっとうしい」、「気分が落ち込む」など精神衛生上あまり良い環境とは言えないようで、窓をあけて外の空気を入れるくらいではあまり屋外を感じられないということでした。

話しは違って、リハビリテーションには精神障害者を対象にしたものもあります。それに対するプログラムには「農耕」、「園芸」、「ソフトボール」、「ゲートボール」など屋外で行うものが多くあります。それらのプログラムの目的としては「作業能力の向上」、「体力の向上」、「気分転換」、「モチベーションの向上」、「気晴らし」などさまざまあります。ただし、最近ではリスク管理が厳しくなり、無断離院、危険な道具を使用する、気温などを理由に屋外でのプログラムが減ってきていることは残念です。

話しは戻り、屋外リハビリは平らではない（デコボコ）路面、坂、階段など応用的な歩行訓練を目的として行われることが多いと思われそうですが、時には精神科リハの目的にある「気分転換」、「モチベーションの向上」、「気晴らし」などを目的としてプログラムを行うことも必要な場合もあると思われそうです。患者さんのなかには「入院当初は現実を受け止められず訓練を拒否する。」「訓練してもなかなか改善がみられずあきらめる。」といった理由で訓練が進まないこともあります。リハビリは何よりも患者さんの「良くなる」という気持ちがないとなかなか良い結果が得られないと思われそうですので、このような場合には急がば回れで、先ほどあげた「気分転換」、「モチベーションの向上」、「気晴らし」などを目的に外に出てみるのもよいように思います。

ご存じだと思われそうですが、当院にはリハ室の外に屋外訓練を行えるスペースがあります。症状や体調によっては外に出られない患者さんもおられると思いますが、今まで以上に屋外を上手に使っていく事が大切だと思います。

最後にエピソードを一つ。すでに退院された患者さんですが、本人の希望で車椅子で外に出た時の第一声が「やっぱり外は『最高』だ」と、院内では見たことのない笑顔で話され、その後自ら「歩いていいか」といって歩き出したことです。

これからもこのような笑顔がたくさん見られるといいなと思っています。



\*\*\*\*\*

こんにちは、4 西病棟です

\*\*\*\*\*

4 西病棟は、循環器内科・消化器内科の混合病棟です。看護スタッフは 35 名、平均年齢 36.3 歳、4 月から、新人看護師（社会人 1 年生）2 名、新人看護補助者 1 名を新たな仲間を迎えております。

循環器内科は、急性心筋梗塞や狭心症などの重症度の高い患者さんが心臓カテーテル検査や経皮的血管形成術・ペースメーカー植込み術等の治療を受けています。

入院時に意識がなかった患者さんが、歩いて退院される時など、医療者としての喜びを感じます。



消化器内科は、食道・胃・小腸・大腸の悪性腫瘍、消化管出血、炎症性疾患等、急性期から慢性期、終末期の治療を行っています。具体的には、早期悪性腫瘍の内視鏡治療や内視鏡的胆道ステント留置術、上部・下部内視鏡検査など多岐にわたります。

疾患の特徴もあり、絶食・点滴管理等が必要な場合が多く、高齢者は、入院に伴う環境の変化と食事を食べられないことで、せん妄症状をきたすことも多くあり、安全に入院生活を送れるように取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症の影響で、面会が出来ず、入院患者さんには心細い思いや、ご家族にはご不便をお掛けしておりますが、退院時のアンケートでは、たくさんの感謝の言葉を頂き、スタッフの励みとなっております。これからも、看護科の理念である「一人ひとりを大切にし、思いやりのある看護を目指します」に沿い、取り組んでまいります。

4 西病棟 副総看護師長 佐々木真紀

二戸病院広報「ざしきわらし」第37号（令和4年8月18日発行）

編集発行：岩手県立二戸病院 図書広報委員会

〒028-6193

岩手県二戸市堀野字大川原毛 38 番地 2

TEL 0195 (23) 2191 ・ FAX 0195 (23) 2834

URL <http://www.ninohe-hp.net/>